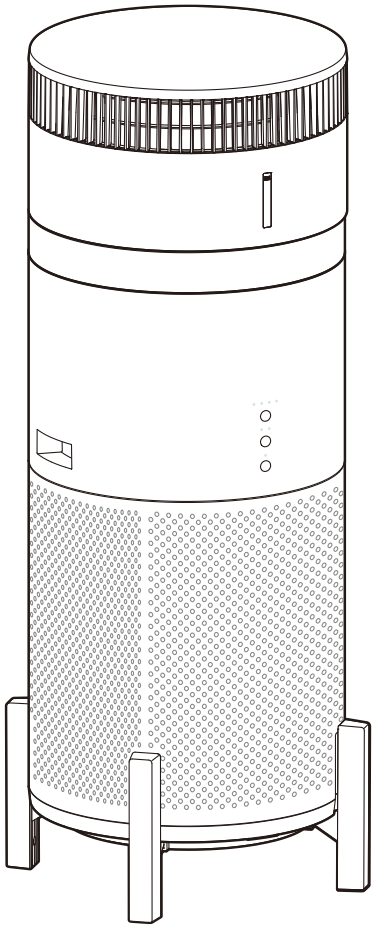
取扱説明書（WEB）

脱臭加湿空気清浄機

型番：KAP-SHD701［室内・家庭用］



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
  無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- **ご使用の前に「安全上の注意 P7」を必ずお読みください。**
- WEB マニュアルについては、「WEB マニュアルの使いかた P2」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

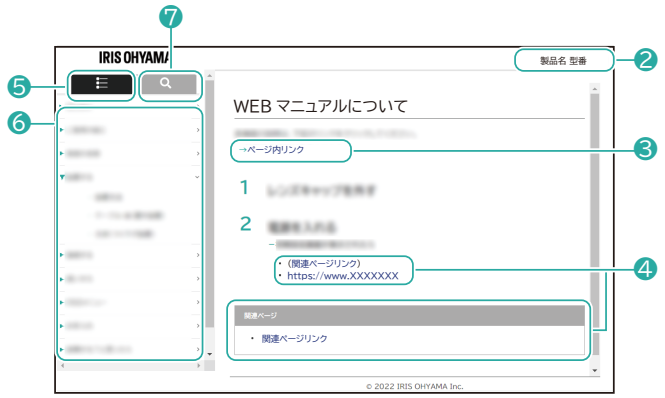
当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
・Microsoft Edge ブラウザ（最新版）
・Google Chrome ブラウザ（最新版）

－WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



❶ メニュー一覧/検索 切替ボタン（スマートフォンのみ）

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

❷ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

❸ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

❹ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

❺ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

❻ メニューリスト

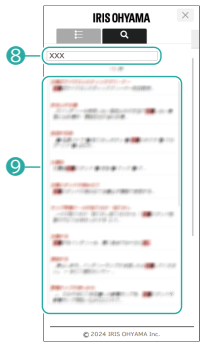
メニュー一覧を表示させます。

❼ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

－検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に. 7

安全上の注意. 7

使用上の注意. 11

設置のしかた. 12

各部の名称. 13

使いかた. 16

集じん脱臭フィルター・底面フィルターの取り付けかた. 16

加湿ユニットへの給水のしかた. 18

脱臭カートリッジの取り付けかた. 20

使いかた. 21

お手入れ. 25

お手入れ. 25

本体・脱臭ユニット. 26

集じん脱臭フィルター・底面フィルター・脱臭カートリッジ. 26

水タンク. 27

ふた・加湿フィルターカバー. 28

銀ビーズケース. 28

加湿フィルター. 29

フィルターの交換目安. 32

こんなときは. 34

故障かな？と思ったら. 34

別売品について. 38

廃棄について. 39

その他の情報. 40

仕様. 40

保証とアフターサービス. 41

保証規定. 42

お問い合わせ. 43

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この**「安全上の注意」**をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ 警告 P7

→ 注意 P9

図記号の意味

		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 分解禁止	・**分解・修理・改造をしない** 火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P43（ 電話をかける）にご相談ください。
	・**異常・故障時には直ちに使用を中止し、AC アダプターをコンセントから抜く** 火災・感電・発煙のおそれがあります。 〔異常例〕 - 異常な音やにおいがする - AC アダプター・AC アダプターコードが異常に熱くなる - AC アダプターコードを動かすと、通電したりしなかったりする - 運転中時々止まる - 触れるとピリピリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P43（ 電話をかける）へお問い合わせください。
	・**スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）** ・**引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のもののそばで使わない** ・**油煙や金属粉じんの舞う場所や近くで使用しない** 引火して火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	・**水回り、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない** ・**水につけたり、水をかけたりしない** 火災・感電の原因になります。

AC アダプター・AC アダプターコードは正しく使う



- **AC アダプターのほこりは定期的に取る**
  ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- **AC アダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む**
  ショートによる火災・感電の原因になります。



- **お手入れや点検、移動の際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜く**
  感電・けがの原因になります。



- **ぬれた手で AC アダプターの抜き差しをしない**
  感電・やけど・けがの原因になります。



- **交流 100V 以外では使わない**
  コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
  火災・感電・発火の原因になります。
- **AC アダプターコードを束ねて通電しない**
  過熱してやけど・火災の原因になります。AC アダプターコードは、必ずのばして使用してください。
- **AC アダプターコードを傷付けない**
- **持ち運び時や収納時に AC アダプターコードを引っ張らない**
  傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、はさみ込むなどしないでください。
  AC アダプターコードが破損し、火災・感電の原因になります。
- **AC アダプターコードや AC アダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**
  ショートによる火災・感電の原因になります。
  AC アダプターコードが破損したときは、修理専用コール P43（ 電話をかける）へお問い合わせください。
- **乳幼児に AC アダプターを触れさせない**
  けがや感電の原因になります。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- **火気・暖房機器などに近づけない**
- **可燃性のものや、火のついたたばこ・線香などを近づけない**
  火災の原因になります。



- **乗ったり、寄りかかったりしない**
- **幼児の手の届く範囲では使用しない**
- **子どもなど取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない**
  感電・やけど・けがなどの原因になります。
- **屋外では使用しない**
  故障してショートや火災の原因になります。



- **煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない**
  空気清浄機内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康を害するおそれがあります。
  殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。



- **業務など家庭用以外で使用しない**
  本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。



- **AC アダプターを抜くときは、AC アダプターコードを持たずに、必ず AC アダプターを持って引き抜く**
  AC アダプターコードが破損し、火災・感電の原因になります。
- **長期間使わないときは、必ず AC アダプターをコンセントから抜く**
  絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- **吹き出し口・吸気口などのすき間にものや手を入れない**
  感電やけがの原因になります。
- **吸気口や吹き出し口をふさがない**
  過熱による火災の原因になります。
- **吹き出し口の上にものを置かない**
  中に脱落すると、火災・感電・その他の事故の原因になります。

加湿ユニット使用時は



- **不安定な場所に置かない**
- **ホットカーペットなど、電気製品の上に設置しない**
  転倒すると水がこぼれ、火災・感電・電気製品の故障の原因になります。
  転倒して水がもれたときは、十分に乾燥させ、安全を確かめた上で使用してください。
  万一電源が入らない場合は、アイリスコール P43(電話をかける)にご連絡ください。



- **加湿ユニットを正しく取り付ける**
- **加湿ユニットのふたは必ず取り付けて使用する**
  水もれや周囲の汚損の原因になります。
  お手入れ後も、各部品を正しく取り付けてください。



- **水タンクに水が入ったまま移動しない**
  水タンクに水が入った状態で移動すると、斜めになったときに水がもれて周囲の水ぬれの原因になります。
  移動するときは、水タンクの水を捨ててください。



- **移動するときは、本体を下から持つ**
  水タンクに水が入っているときは、加湿ユニットを取り外して中の水を捨ててから移動させてください。

水タンクの水について



- **毎回新しいものに取り替える**
  水タンクは毎回洗い、常に清潔にしてください。
  古い水を使用すると、異臭を発したり健康を害する原因になります。
- **1 週間以上使用しない場合は、必ず水タンクの水を捨てる**
  水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。
- **凍結しそうなときは、水タンクの水を捨てる**
  凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。



- **水道水以外は使用しない**
  40℃以上の水・化学薬品・芳香剤(アロマオイルなど)・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
  かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

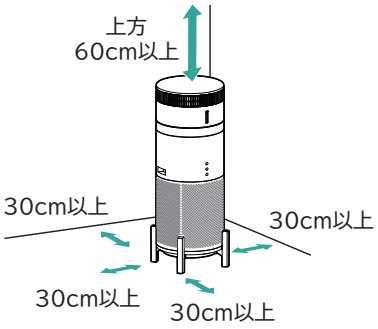
使用上の注意

- **集じん脱臭フィルター・底面フィルターを外したまま運転をしないでください。**
  清浄効果が出ません。また、故障の原因になります。
- **加湿フィルターを外したまま運転をしないでください。**
  加湿効果が出ません。
- **破れたり、破損したフィルターは使わないでください。**
  故障・性能低下の原因になります。
- **フィルターは専用のものを正しく取り付けてください。**
  正常に動作しないことがあります。
- **食用油など油成分の浮遊している場所で使わないでください。**
- **病院・工場・実験室・美容院・写真現像室など、薬品を扱う場所で使用しないでください。**
- **化粧品など(特にパウダー)を本製品の近くで使用しないでください。**
  フィルター寿命が低下したり、故障の原因になります。
- **本体上と本体下を外したまま使用しないでください。**
- **本体上のロックを解除状態で使用しないでください。**
- **脚を外したまま使用しないでください。**

設置のしかた

■周囲を空けて設置

- 冷暖房機器などの近くは避けて、空気の循環のよい場所を選びます。
- 壁や家具などから周囲 30cm 以上、上方 60cm 以上離して設置してください。



加湿ユニット使用時は

加湿された風が、壁・家具・カーテン・電気製品などに直接当たらないところに設置してください。壁・家具・カーテンなどの汚損の原因になります。

また、電気製品に付着し結露すると、電気製品の故障の原因になります。

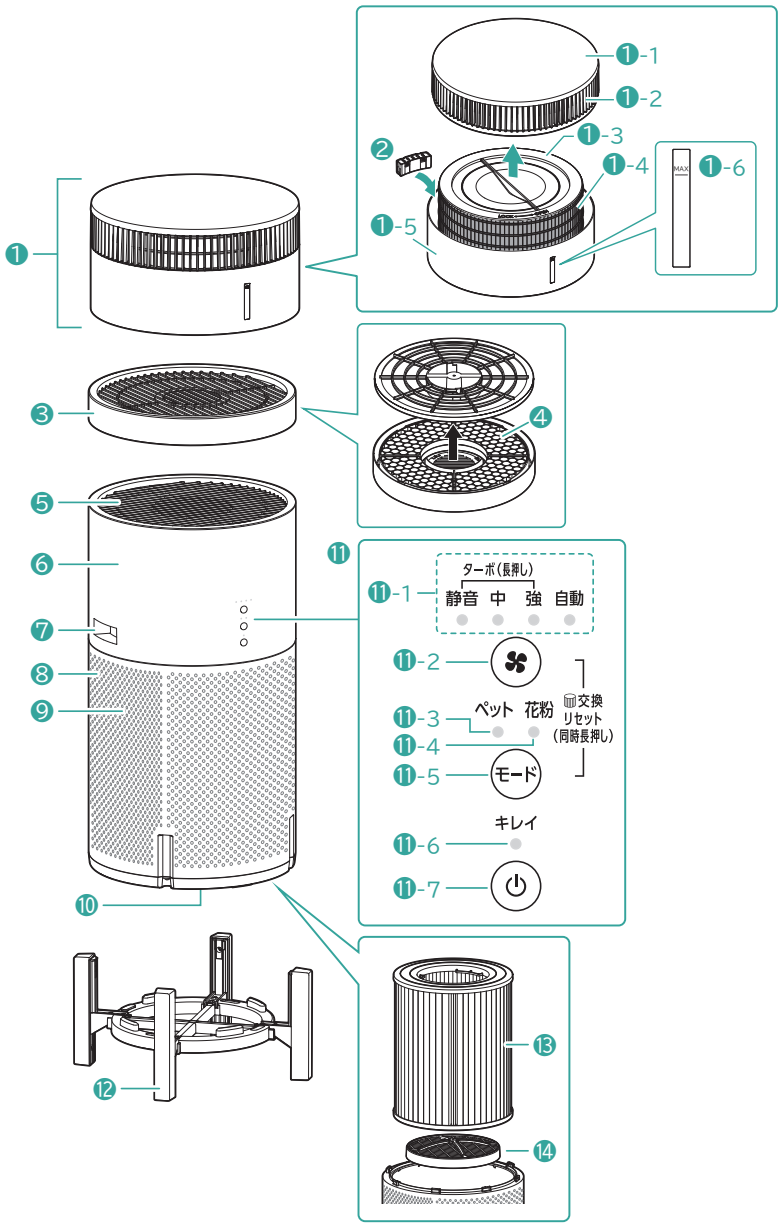
■水平で安定した場所に設置

- 不安定な場所で使用しないでください。
- 倒したり、傾けたりして使わないでください。
  転倒・落下によるけがや故障の原因になります。

■設置場所について

- 室温 0 ～35℃での使用をおすすめします。
- 結露が生じるような、寒暖の差が激しい場所での使用は避けてください。
- 観葉植物などは、乾燥しないように吹き出し口の風が直接当たらない場所に設置してください。
- 空気清浄機の周囲の壁などが汚れることがあります。同じ場所で長時間ご使用の場合は、汚れが気になりだす前に掃除してください。
- 加湿のしすぎによる床ぬれや結露に注意してください。本製品は自動で加湿を調節できません。
- 直射日光の当たる場所では使用しないでください。
  誤動作や変色の原因になります。
- ラジオやテレビに近づけないでください。
  ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

各部の名称



❶ 加湿ユニット

❶-1 ふた

❶-2 加湿ユニット吹き出し口

❶-3 加湿フィルターカバー

❶-4 加湿フィルター

❶-5 水タンク

❶-6 水位窓

❷ 銀ビーズケース

❸ 脱臭ユニット

❹ 脱臭カートリッジ

❺ 吹き出し口

⑥ 本体上

⑦ 持ち手

⑧ 本体下

⑨ 側面吸気口

⑩ 底面吸気口

⑪ 操作部

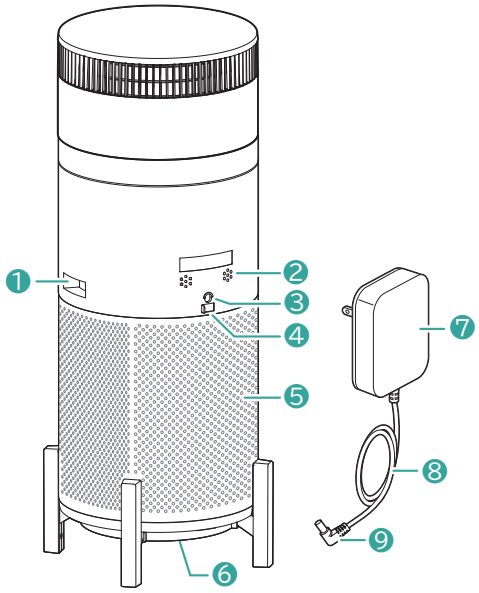
- ⑪-1 風量ランプ
- ⑪-2 風量ボタン
- ⑪-3 ペットモードランプ
- ⑪-4 花粉モードランプ
- ⑪-5 モードボタン
- ⑪-6 運転ランプ
- ⑪-7 電源ボタン

⑫ 脚

⑬ 集じん脱臭フィルター

⑭ 底面フィルター

ー 背面



❶ 持ち手

❷ キレイセンサー（内部）

❸ プラグ差し込み口

❹ ロック

❺ 側面吸気口

❻ 底面吸気口

❼ AC アダプター

❽ AC アダプターコード

❾ プラグ

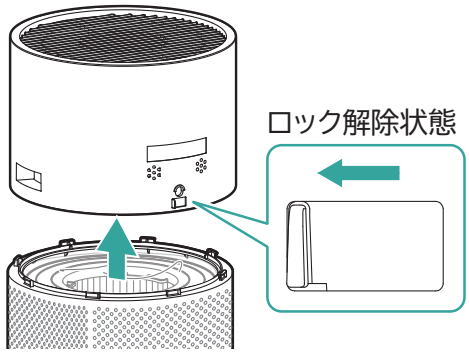
使いかた

集じん脱臭フィルター・底面フィルターの取り付けかた

・フィルターの取り付けは、必ず製品の電源を切り、脱臭ユニットを取り外し、AC アダプターを製品から抜いた状態で行ってください。

1

本体背面のロックを解除し、本体上を取り外す



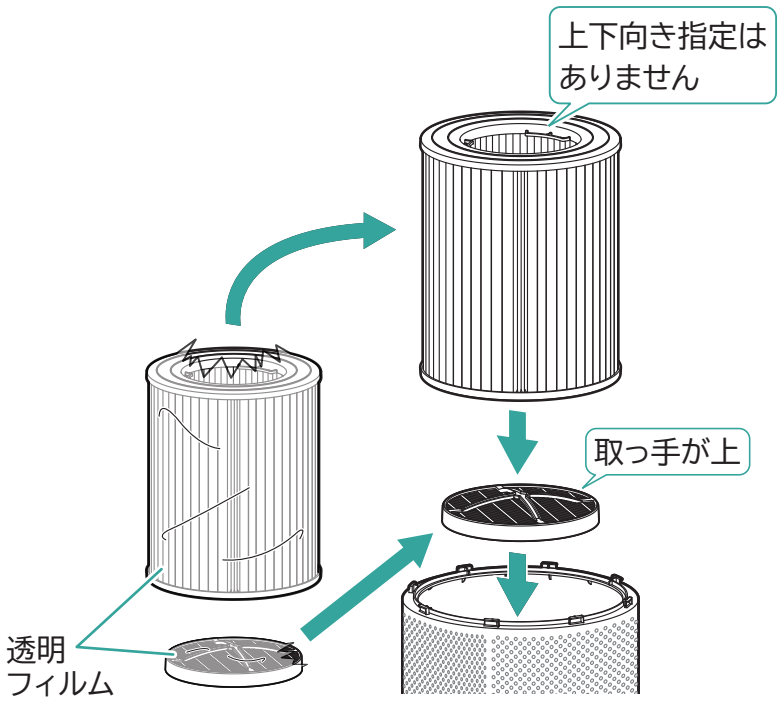
2

集じん脱臭フィルターと底面フィルターは、透明フィルムを破って取り出し、本体下に取り付ける

・お買い上げ時には、集じん脱臭フィルター・底面フィルターが透明フィルムに包まれたまま本体内に取り付けてあります。
透明フィルムが付いたまま使用すると、性能低下・故障の原因になります。
一度本体から取り出し、透明フィルムから取り出して、再度取り付けてください。

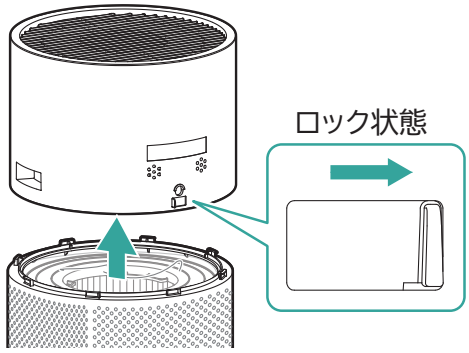
・集じん脱臭フィルターには、上下はありません。

・ 底面フィルターは取っ手がある方が上になります。



3

本体下部の「前」表示（矢印）と、操作部の位置を合わせてはめ込み、ロック状態にする。



加湿ユニットへの給水のしかた

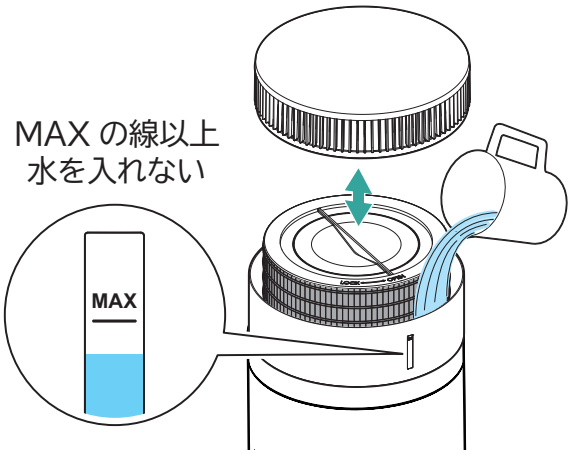
- **必ず水道水を使用してください。**
  40℃以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- **水に薬品・香料・精油などを入れないでください。**
  かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

― 水タンクをつけたまま給水する

・コップなどを使用してください。

・勢いよく入れすぎないように注意してください。

・満水位置(MAX)より水を多く入れないでください。

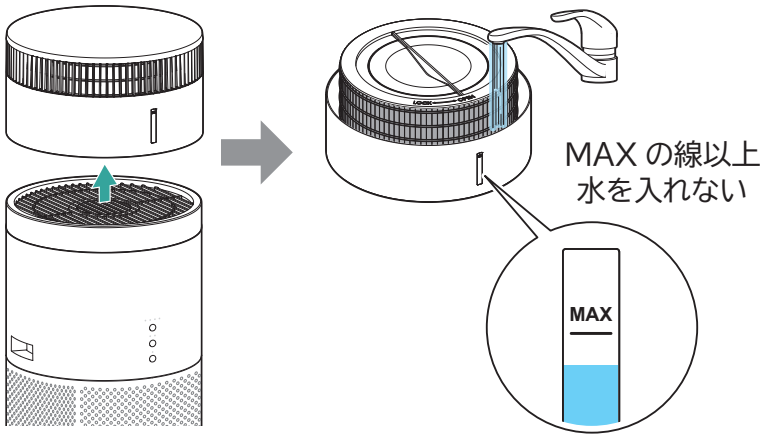


― 水タンクを外して給水する

1

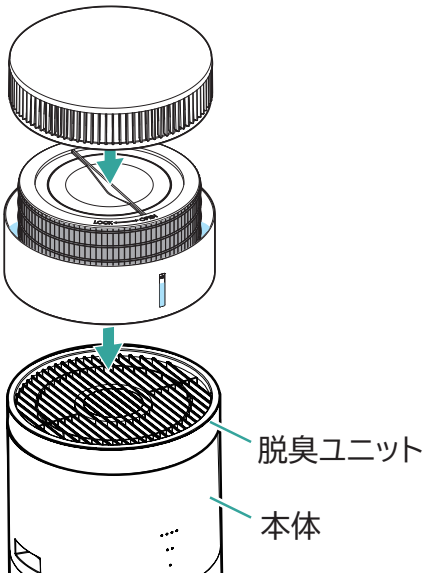
加湿ユニットを取り外し、水タンクに水道水を入れる

満水位置(MAX)より水を多く入れないでください。



2

ふたをして本体に取り付ける

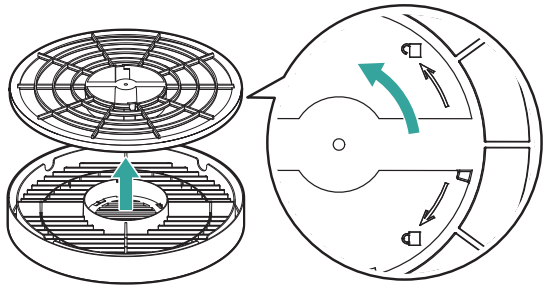


脱臭カートリッジの取り付けかた

お買い上げ時、脱臭カートリッジは、発泡スチロールに差し込まれています。

1

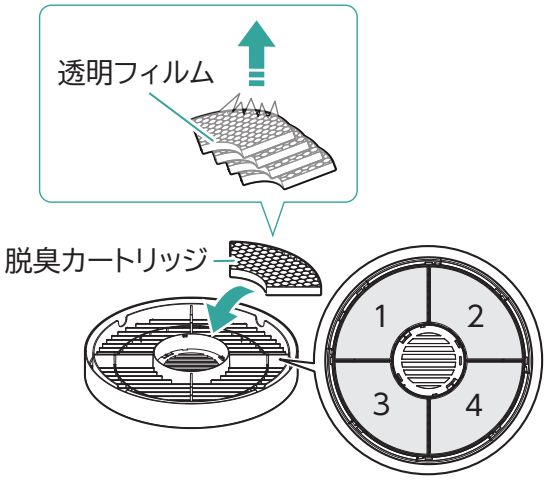
脱臭ユニット裏のふたを、🔓 マークの方に回転させて外す



2

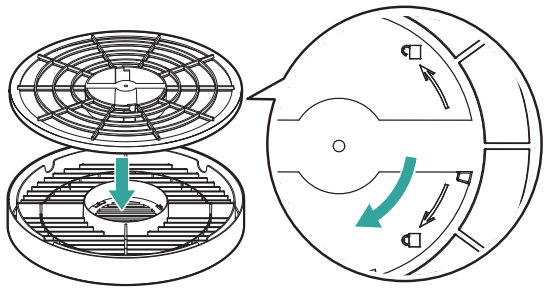
脱臭カートリッジ(4 個)は、透明フィルムを破って取り出しセットする

- 脱臭カートリッジには活性炭が含まれています。
  開封時や取り付け時に活性炭の粉が付着し、手や衣類が汚れる場合がありますのでご注意ください。



3

ふたを 🔒 マークの方に回転させて取り付ける



※脱臭カートリッジは8個まで取り付けることができます。→別売品について 脱臭カートリッジ P38

使いかた

AC アダプターをコンセントに差し込む前に、必ず集じん脱臭フィルターと底面フィルターを透明フィルムから取り出し、取り付けを行ってください。
脱臭を強化したいときは、脱臭ユニットを本体と加湿ユニットの間に取り付けてください。
加湿するときは、給水してください(→加湿ユニットへの給水のしかた P18)
加湿ユニット・脱臭ユニットを取り付けなくても、空気清浄機としてご使用いただけます。

1

脚に本体をセットし、集じん脱臭フィルター・底面フィルターを取り付ける

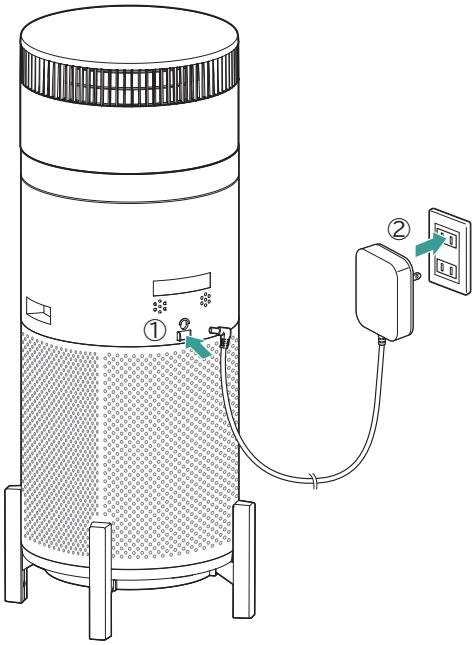
→設置のしかた P12、集じん脱臭フィルター・底面フィルターの取り付けかた P16 を参照してください。

2

付属の AC アダプターをコンセントに差し込む

①本体に AC アダプターのプラグを奥までしっかり差し込む

②AC アダプターをコンセントに差し込む



3

を押して、運転を開始する

運転ランプが点灯し、運転を開始します。



- 初回は自動モードで運転します。
- 2 回目以降は、前回の内容で運転します。

4

を押して、風量を設定する

ボタンを押すたびに、風量が以下のように変わり、選んだ風量のランプが点灯します。



- 運転中に長押しすると、ターボになります。
- ターボ運転時はランプが3つ点灯します。



―自動モード

空気の汚れに応じて自動で風量を調節します。運転中に空気の汚れ(におい)を色でお知らせします。



空気の汚れ	運転ランプ	風量(自動)
きれい	緑	静音
やや汚れている	黄	中
汚れている	赤	強

・ 電源オフ時に風量ボタンを長押しすると、センサー感度の調整モード P24 になります。

■運転を停止するには


を押す

電源が切れ、運転が停止します。

■その他の機能



を押すたびに、運転モードが以下のように変わり、選んだモードのランプが点灯します。

長押しすると、消灯モードになります。



- **ペットモード**
  キレイセンサーを高感度に設定し、ニオイを検知しやすくします。自動モードより緩やかに風量を調節するため、急な風量変化を抑えて運転します。
- **花粉モード**
  押すと最初に 5 分間「ターボ」運転します。その後は「静音」運転と「中」運転を交互に行い、60 分ごとに 5 分間「強」運転を行います。
  この動作を繰り返して運転します。

■消灯モード

キレイランプが消灯し、運転を継続します。



解除するときは、再びモードボタンを 3 秒長押ししてください。

■風量・モードランプが全点滅したら

「フィルターの交換目安 P32」を参照してください。

■センサー感度の調整

電源オフ時に  を 3 秒長押しすると、センサー感度の調整モードになります。

 を押して、感度の調整をしてください。

 を押すと確定します。(5 秒間無操作でも確定します。)

点灯ランプ	センサー感度
静音	低感度
中	標準(初期設定)
強	高感度

運転ランプがひんぱんに「赤」になるとき

→「低感度」に調節してください。

運転ランプが「緑」のまま変化しないとき

→「高感度」に調節してください。

※ センサー感度の設定は、AC アダプターを抜いても記憶しています。

センサーが感知するもの

・たばこや線香のにおい

・化粧品・アルコール・スプレー類のにおい

お手入れ

お手入れ

警告

- お手入れは、必ず運転を停止し、AC アダプターをコンセントから抜いてから行ってください。
- AC アダプターはぬれた手で抜き差ししないでください。
- 本体は水洗いしないでください。

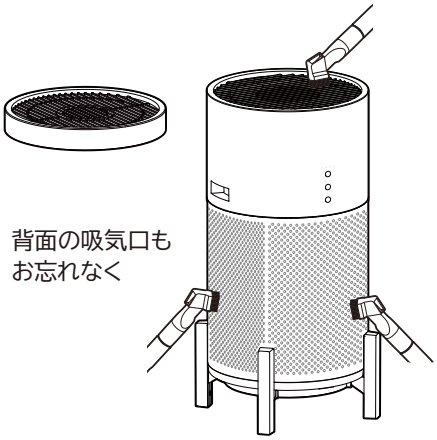
洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

- 1 か月に 1 回
  本体・脱臭ユニット P26、ふた・加湿フィルターカバー P28、銀ビーズケース P28
- 汚れが気になったら
  集じん脱臭フィルター・底面フィルター・脱臭カートリッジ P26、加湿フィルター P29
- 給水のたび
  水タンク P27

本体・脱臭ユニット

お手入れ頻度:1 か月に 1 回程度

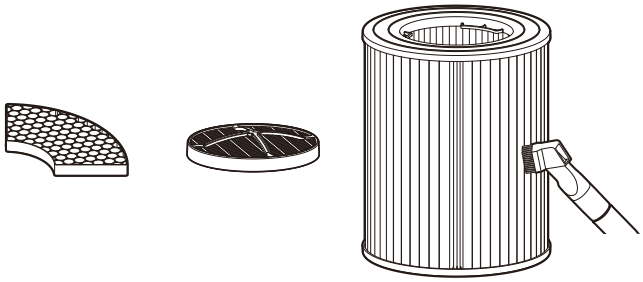
- やわらかい布などで拭く
- 吸気口・吹き出し口のごみは、掃除機などで取り除いてください。



集じん脱臭フィルター・底面フィルター・脱臭カートリッジ

お手入れ頻度:汚れが気になったら

- 取り出して、フィルター表面についたごみを掃除機などで取り除いてください。

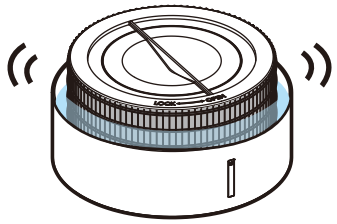


- **集じん脱臭フィルター・底面フィルター・脱臭カートリッジは、水洗いしないでください。**
  破損のおそれがあります。フィルターが破損すると、清浄効果が失われます。

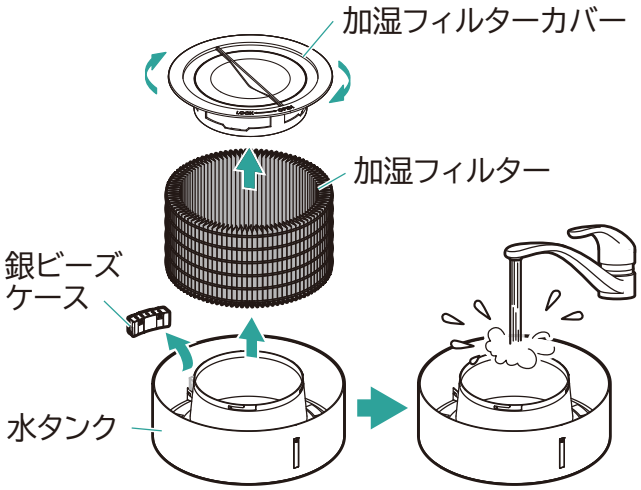
水タンク

お手入れ頻度：給水のたび

- 水タンクに少量の水を入れて振り洗いする。



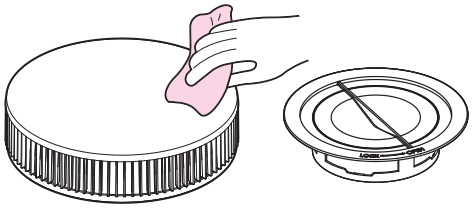
- 汚れが気になる場合は、加湿フィルターカバー・加湿フィルター・銀ビーズケースを外して、水タンク内をやわらかいスポンジなどを使って水洗いしてください。
  水タンク外側についた水気は拭き取ってください。



ふた・加湿フィルターカバー

お手入れ頻度:1 か月に 1 回程度

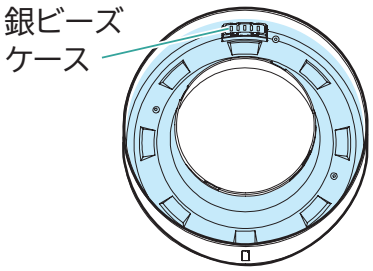
・ よく絞ったやわらかい布などで拭く。



銀ビーズケース

お手入れ頻度:1 か月に 1 回程度

・ 水タンクに銀ビーズケースが浸かる量のクエン酸水溶液を入れ、2～5 分置いてから水で洗い流す。



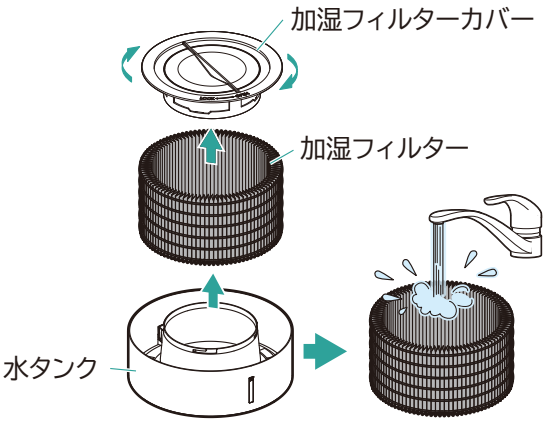
・ **クエン酸水溶液の作りかた**
ぬるま湯(40℃以下)にクエン酸を加え、よく溶かしてください。
ぬるま湯 3L あたり、市販のクエン酸 20g(または大さじすりきり 2 杯)
※濃度が高いと破損の原因になります。

加湿フィルター

お手入れ頻度：汚れが気になったら

- **台所用洗剤を一緒に入れないでください。**
- **40℃以上のお湯は使用しないでください。**
  破損の原因になります。
  ・指定以外のものを使用すると、変形・変色の原因になります。
  ・すすぎ洗いが不十分だと、においや加湿フィルターの変形・変色の原因になります。

- 水タンクから取り出して水洗いし、取り付ける。
  ※加湿フィルターを取り付けずに使用しないでください。

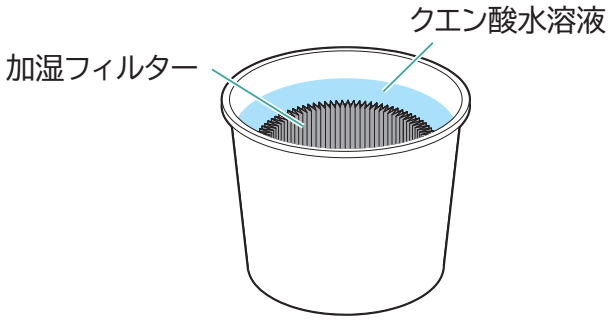


■白いかたまりが取れにくいとき

1

クエン酸水溶液に加湿フィルターを浸ける

- クエン酸水溶液の作りかたは「クエン酸水溶液の作りかた P28」を参照してください。
- 浸け置き時間：約 30 分～ 2 時間
  → 取れにくいときは、浸け置き時間を長く（最長 2 時間）してください。



2

クエン酸水溶液が残らないよう、新しい水でしっかりすすぎ洗いする

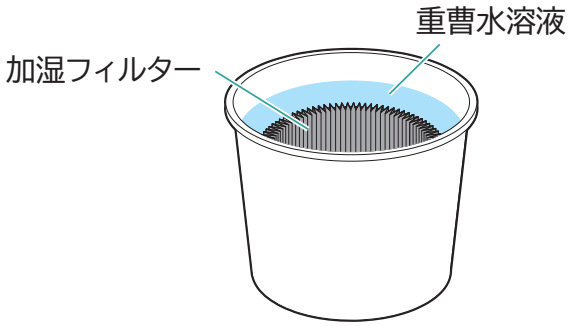


■水あかが取れにくい・においがするとき

1

重曹水溶液に、加湿フィルターを浸ける

- 使用量：水 3L あたり、重曹約 110g（大さじ 12 杯）
- 浸け置き時間：約 60 分



2

重曹水溶液が残らないよう、新しい水でしっかりすすぎ洗いする



フィルターの交換目安

■集じん脱臭フィルター・底面フィルターの交換

風量・モードランプが全点滅したら、集じん脱臭フィルターと底面フィルターを交換してください。

集じん脱臭フィルター・底面フィルターの交換時期：約 2 年※1

集じん脱臭フィルターと底面フィルターを交換したら、とを同時に長押し（3 秒）してリセットしてください。
（風量・モードランプの全点滅が消灯します。）

集じん脱臭フィルターと底面フィルターの交換方法については、「集じん脱臭フィルター・底面フィルターの取り付けかた P16」をご覧ください。

・設置場所や使いかたによって交換時期は異なります。お手入れしても、煙やにおいが取れにくくなったら、風量・モードランプの全点滅に関わらず新しい集じん脱臭フィルターに交換してください。

集じん脱臭フィルター・底面フィルター交換後は、風量ランプ・モードランプが全点滅していなくても、とを同時に長押ししてリセットしてください。

※ フィルターの交換時期は、運転の頻度によって変わります。

※ 古い集じん脱臭フィルターは、自治体の取り決めにしたがって廃棄してください。

※1：たばこを 1 日 5 本吸った場合（日本電機工業会規格（JEM1467）に基づく試験方法により算出）

■加湿フィルターの交換

加湿フィルターの交換時期：約 2 年※2

加湿フィルターは、約 2 年を目安に新しいものに交換してください。

加湿フィルターの取り外しかたについては、「加湿フィルター P29」をご覧ください。

※ 交換の目安は、加湿量が約半分に落ちるまでの期間です。ただし、水質やご使用状況によって寿命が変わるため、次の場合は交換してください。

・お手入れしてもにおいが取れない

・水タンクの水が減らない

・傷みや型くずれがひどい

・白いかたまりが加湿フィルター全面に付着した

※ 加湿フィルターは不燃物として捨ててください。

※2：1 日 8 時間運転で定期的なお手入れをした場合

■脱臭カートリッジの交換

脱臭カートリッジの交換時期：2 年※3

脱臭カートリッジの交換方法については、「脱臭カートリッジの取り付けかた P20」をご覧ください。

・設置場所や使いかたによって交換時期は異なります。

・お手入れしても、煙やにおいが取れにくくなったら、新しい脱臭カートリッジに交換してください。

※ フィルターの交換時期は、運転の頻度によって変わります。

※ 古い脱臭カートリッジは、自治体の取り決めにしたがって廃棄してください。

※3：たばこを 1 日 5 本吸った場合（日本電機工業会規格（JEM1467）に基づく試験方法により算出）

こんなときは

故障かな？と思ったら

■加湿器に関するよくあるお問い合わせ
https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/categori.php?ID=36
■空気清浄機に関するよくあるお問い合わせ
https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/categori.php?ID=11

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

ー電源が入らない

→AC アダプターがコンセントに確実に差し込まれていますか？

AC アダプターをコンセントに確実に差し込んでください。(→使いかた P21)

ー風が少ししか出ない

ー音が大きい

ーにおいや煙が取れない

→集じん脱臭フィルター・底面フィルターを付け忘れていませんか？

集じん脱臭フィルター・底面フィルターを正しく取り付けてください。(→集じん脱臭フィルター・底面フィルターの取り付けかた P16)

→吸気口・集じん脱臭フィルター・底面フィルターが汚れている

お手入れをしてください。(→本体・脱臭ユニット P26、集じん脱臭フィルター・底面フィルター・脱臭カートリッジー P26)

ー吹き出し口からにおいがする

→集じん脱臭フィルター・加湿ユニット・加湿フィルター・脱臭ユニット・脱臭カートリッジが汚れている

お手入れをしてください。(→集じん脱臭フィルター・底面フィルター・脱臭カートリッジ P26、水タンク P27、ふた・加湿フィルターカバー、加湿フィルター P28)

→においの強い部屋で使用している

たばこや焼き肉などの強いにおいのある環境で使用される場合、数週間や数か月でフィルターからにおいが発生し、交換が必要になるときがあります。部屋の換気を併用していただくか、風通しのよい部屋でにおいがなくなるまで運転してください。

ー風量・モードランプが全点滅する前に、においや煙が取れにくくなった

→空気中の汚れが通常より多い環境で使用している

ランプの全点滅に関係なく、早めに集じん脱臭フィルター・底面フィルター・脱臭カートリッジを交換してください。

(→集じん脱臭フィルター・底面フィルターの取り付けかた P16、脱臭カートリッジの取り付けかた P20、別売品について P38)

→風量・モードランプの全点滅が消えない

集じん脱臭フィルター・底面フィルターを交換した後は、 と 

を長押ししてリセットしてください。風量・モードランプが消灯します。

ー加湿されない

→水タンクに水が入っていない

水タンクに給水してください。(→加湿ユニットへの給水のしかた P18)

→加湿フィルターが汚れている

フィルターをお手入れしてください。(→加湿フィルター P29)

ー振動する

→不安定な場所に設置してある

水平で安定した場所に設置してください。

ー運転ランプが消灯しているのに、運転音がする

→消灯モードになっている

消灯モードを解除するには、運転中に 

を 3 秒長押ししてください。(→消灯モード P23)

→花粉モードになっている

花粉モードを解除するには、

を押してください。

ー運転ランプが変わらない

→運転開始後しばらくは、センサー感度が安定せず、運転ランプの色が変わらないことがあります

数分運転すると、感度が安定します。

数分待っても感度が悪いと感じるときは、センサー感度の調整をしてください。

→室内に強いにおいがある状態で運転をすると、センサー感度がにぶくなることがあります

風量「中」で数時間から 1 日運転をしてください。

→センサー感度が部屋の状態に合っていない

センサー感度を「高感度」または「標準」に調整してください。

ー運転ランプが「赤」のまま「緑」に戻らない

→センサー部にほこりが詰まっている可能性があります

センサー部を掃除機で吸ってください。

ー運転ランプが緑にならない

→部屋の窓やドアが開いていたり、気密性が低い部屋の場合、外部の汚れが入ってくるため、緑になるのに時間がかかる場合があります

ー運転ランプが度々切り替わる

→ドアの開閉による風に反応することがあります

センサー感度を「低感度」または「標準」に調整してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコール P43(電話をかける)へお問い合わせください。

警告 ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

長年ご使用の加湿空気清浄機の点検を！

愛情点検

こんな症状はありませんか

- AC アダプター・AC アダプターコードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 本体に触れるとピリピリ電気を感じる
- 水もれする
- 運転中に異常な音がする
- AC アダプターコードが傷付いている
- その他異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから AC アダプターを抜き、必ず販売店またはアイリスコール P43（ 電話をかける）に点検をご依頼ください。

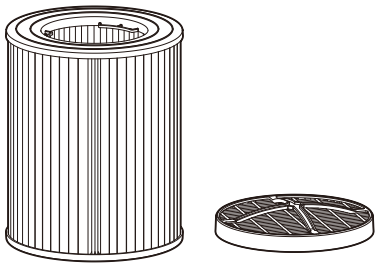
別売品について

別売品・消耗部品についてはお買い上げの販売店またはアイリスプラザでお買い求めください。

アイリスプラザのサイトでは、「**検索ボックス**」に「**型番**」を入力して検索してください。

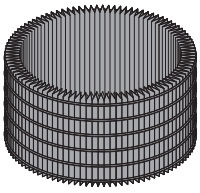
集じん脱臭フィルター、底面フィルター（各 1 個入り）

FLS-S70



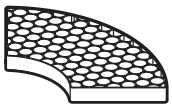
加湿フィルター

FLH-S70



脱臭カートリッジ（各 4 個入り）

ペット臭	FLD-S70P
料理臭	FLD-S70C
生活臭	FLD-S70L
タバコ臭	FLD-S70T



※製品と同梱しているのはペット臭用4個です。

製品には最大8個まで取り付けることができます。

廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

その他の情報

仕様

電源(AC アダプター)	入力:AC100 ～ 240V 出力:DC24V 2.5A
製品寸法(本体)	直径 292×高さ 796mm
製品質量	約 7.1kg
AC アダプターコード長さ	約 1.8m

	脱臭加湿空気清浄機				加湿空気清浄機			
運転モード	静音	中	強	ターボ	静音	中	強	ターボ
風量(m ^{3}/分)	0.8	2.0	2.7	3.7	1.3	3.0	4.0	5.5
消費電力(W)	2	6	12	28	2	7	13	31
運転音(dB)	15	34	42	49	16	35	43	50
適用床面積	木造住宅和室 9 畳※1 プレハブ住宅洋室 15 畳※1				木造住宅和室 12 畳※2 プレハブ住宅洋室 20 畳※2			
加湿量※4(mL/h)	100	300	400	550	150	400	500	750

	脱臭空気清浄機				空気清浄機			
運転モード	静音	中	強	ターボ	静音	中	強	ターボ
風量(m ^{3}/分)	0.9	2.2	2.9	4.2	1.6	3.9	5.2	7.2
消費電力(W)	2	6	12	30	2	7	14	34
運転音(dB)	17	36	44	51	19	41	47	55
適用床面積	20 畳※3							

※1 加湿空気清浄機(加湿ユニット付き、脱臭ユニット付き)の適用床面積は「ターボ」運転時の面積です。(日本電機工業会規格(JEM1426)に基づくものです。)

※2 加湿空気清浄機(加湿ユニット付き、脱臭ユニットなし)の適用床面積は「ターボ」運転時の面積です。(日本電機工業会規格(JEM1426)に基づくものです。)

※3 空気清浄機(加湿ユニットなし、脱臭ユニットなし)の適用床面積は「ターボ」運転時の面積です。(日本電機工業会規格(JEM1467:2026)に基づくものです。)

※4 温度 20℃ /湿度 30%の環境における加湿量です。室内の温度・湿度によって加湿量が変化します。

※ 適用床面積は保証値ではありません。

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。
保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

－保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは保証規定を参照してください。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または**修理専用コール P43**(電話をかける)にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5 年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または**アイリスコール P43**(電話をかける)にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。

2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。

3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。

4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコール P43
(電話をかける)にお問い合わせください。

5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
   ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
   ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
   ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
   ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
   ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
   ⑥ 保証書の提示がない場合
   ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール：0120-311-564（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール：0800-170-7070（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

お客様サポートはこちら

https://www.irisohyama.co.jp/support/

専用パーツはこちら

https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457

製品の最新情報はこちら

https://www.irisohyama.co.jp/